

学生参画がひらく大学の未来

世界の高等教育では、学生を大学運営のパートナーとして位置づける動きが広がっています。一方、日本では学生参画は長らく限定的でしたが、近年、国公私立大学で学生の声を運営や教育改善に組み込む試みが始まっています。本フォーラムでは、学生参画をめぐる背景や論点を整理した上で、複数の大学の実践を紹介します。学生参画を大学の未来像の中でどう位置づけるべきか、参加者の皆さまとともに考えます。

2026年3月6日(金)
14:00~17:00

共 催: IDE大学協会・千葉大学・東京大学大学経営・政策コース

開催形式: ZOOMオンラインセミナー

●趣旨説明(背景整理・論点提示)

両角 亜希子 東京大学 教授

●話題提供

「愛媛大学の学生代表者会議」

八尋 秀典 愛媛大学 理事・副学長

「APUの学生特命副学長制度」

米山 裕 立命館アジア太平洋大学 学長

「共愛学園前橋国際大学の学生アドバイザリー委員会」

大森 昭生 共愛学園前橋国際大学 学長

「学生参画に関する理論的考察 —イギリスの事例から」

田中 正弘 筑波大学 准教授

●パネルディスカッション

司会:濱中 義隆 国立教育政策研究所 高等教育研究部長

総合司会:小林 雅之 桜美林大学 特任教授

■参加費: 無料

■申込方法: IDE大学協会ウェブサイトの申込URLよりお申込みください

■定員: 300人

↓ 申込フォーム ↓

※ 詳細はIDEのウェブサイト

(<https://www.ide-web.net>)

をご覧ください。

問合せ先: ide-forum@ide-web.net

IDE大学協会

〒105-0004 東京都港区新橋4-25-4-3F

